SOMPO

交付運用報告書

バークレイズ社債／インカム戦略ファンド２０２４－０４
＜愛称＞ フライトインカム２０２４－０４

単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）

作成対象期間：2025年４月22日～2026年４月20日

第２期 決算日：2026年４月20日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、バークレイズ・バンク・ピーエルシーが発行する円建債券を主要投資対象とし、設定日から約５年後の満期償還時の当ファンドの償還価額について、元本確保を目指します。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第２期末　2026.4.20	
基準価額	9,651円
純資産総額	1,233百万円
騰落率※	△0.2%
期中分配金合計	100円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。
なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法

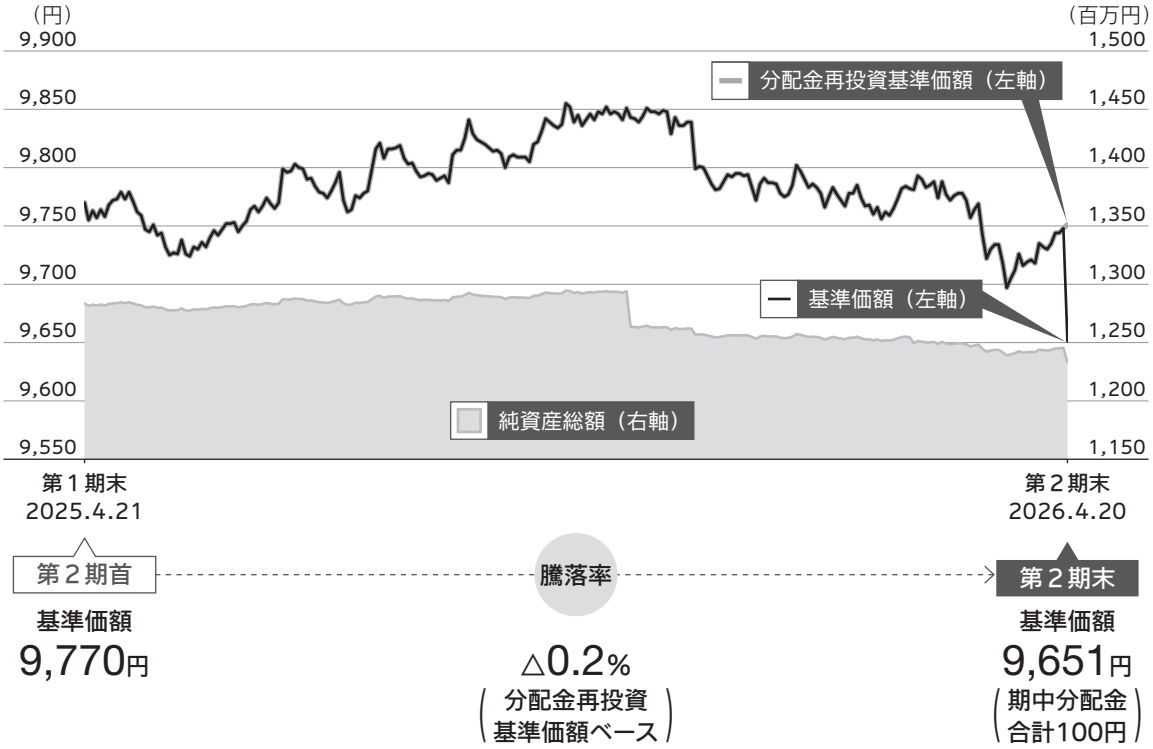
https://www.sompo-am.co.jp/
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、閲覧またはダウンロードすることができます。

SOMPOアセットマネジメント株式会社
東京都中央区日本橋二丁目２番16号　共立日本橋ビル
お問い合わせ先：リテール営業部
（受付時間 営業日の午前９時～午後５時）
0120-69-5432

運用経過

基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2025年４月21日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご留意ください。
- 当ファンドは、バークレイズ・バンク・ピーエルシーが発行する円建債券を主要投資対象としますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

信用スプレッドの縮小やインカム収入がプラスに寄与したものの、ベースとなる日本国債利回りの上昇（価格は下落）などがマイナスとなり、分配金再投資基準価額は下落しました。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第２期 2025.4.22～2026.4.20		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	**40円**	**0.406%**	**(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× 期中の日数／年間の日数** **期中の平均基準価額は9,781円です。**
（投信会社）	（15）	（0.154）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（21）	（0.219）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 3）	（0.033）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	**1**	**0.011**	**(b)その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数**
（保管費用）	（ 0）	（0.004）	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	（ 1）	（0.006）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.000）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	**41**	**0.417**	

注１．期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

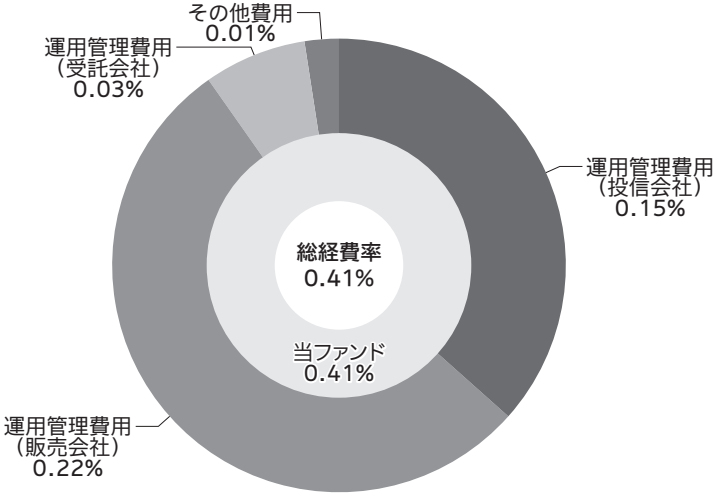
注２．金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注３．比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

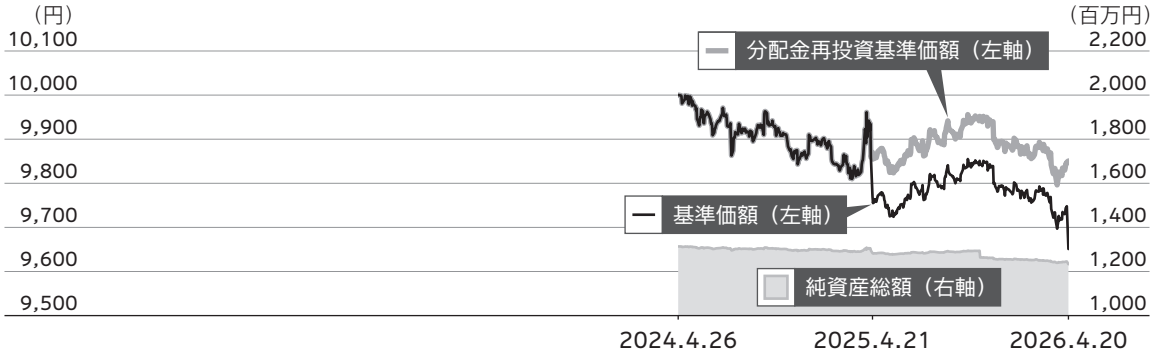
○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.41%**です。



注１．当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
注２．各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
注３．各比率は、年率換算した値です。
注４．上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移　2021.4.20～2026.4.20



- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご留意ください。
- 当ファンドは、バークレイズ・バンク・ピーエルシーが発行する円建債券を主要投資対象としますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

決算日		2024.4.26 設定時	2025.4.21 決算日	2026.4.20 決算日
基準価額	（円）	10,000	9,770	9,651
期中分配金合計（税引前）	（円）	－	100	100
分配金再投資 基準価額騰落率	（%）	－	△ 1.3	△ 0.2
純資産総額	（百万円）	1,313	1,283	1,233

投資環境

〇国内債券市場

５年国債利回りは上昇しました。日銀による利上げ観測の継続や、財政政策による国債需給の悪化懸念、中東紛争によるインフレ懸念などを背景に、利回りは上昇基調で推移しました。

〇投資対象の円建債券

投資対象の円建債券において、参照するシティグループ、ゴールドマン・サックス、バンク・オブ・アメリカの信用スプレッドはいずれも縮小しました。2025年４月の米政権による相互関税を受けたスプレッド拡大から反転するかたちで、スプレッドは当初縮小基調で推移しました。2026年に入ると、プライベートクレジットファンド問題や中東紛争への警戒感などから、スプレッドは拡大したものの、期を通じてみるとスプレッドは縮小しました。また、発行体であるバークレイズ・バンク・ピーエルシーのスプレッドについても縮小しました。

上記４行の業績に関しては、純金利収入や投資銀行業務の手数料収入が寄与し、総じて堅調な業績となっています。また、自己資本比率は高水準で推移しており、財務の健全性は維持されています。

当該投資信託のポートフォリオ

決算日のポートフォリオはシティグループ、ゴールドマン・サックス、バンク・オブ・アメリカの信用スプレッドをそれぞれ参照する円建債券（バークレイズ・バンク・ピーエルシー発行の３銘柄）で構成しています。

当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、バークレイズ・バンク・ピーエルシーが発行する円建債券を主要投資対象としますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

分配金

収益分配金については、基準価額水準等を勘案し、１万口当たり100円の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

今後の運用方針

各円建債券が参照するシティグループ、ゴールドマン・サックス、バンク・オブ・アメリカや同債券の発行体であるバークレイズ・バンク・ピーエルシーの業績動向などを確認しながら、原則として、現在のポートフォリオを維持する方針です。

お知らせ

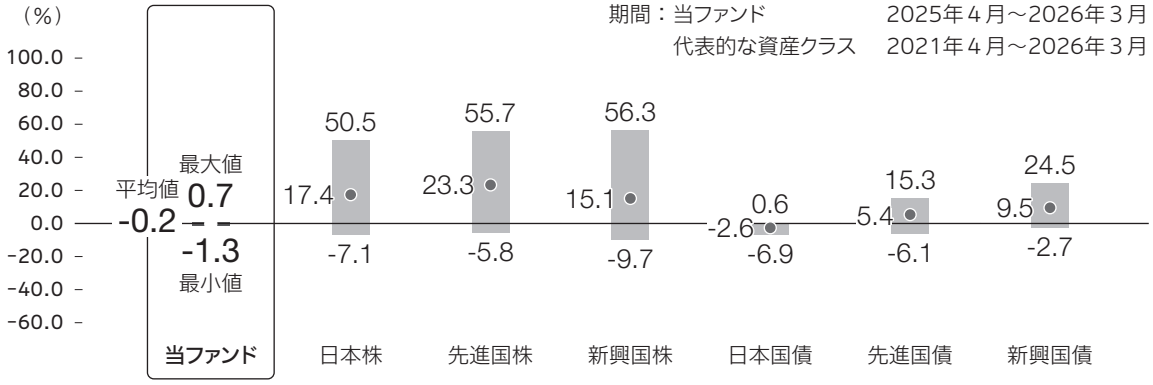
「一般社団法人投資信託協会」の名称が「一般社団法人資産運用業協会」に変更されたため、投資信託約款に所要の変更を行いました（2026年４月１日）。

当該投資信託の概要

商品分類	単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）
信託期間	2024年４月26日から2029年４月20日まで
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の成長を図ることを目的とします。
主要投資対象	バークレイズ・バンク・ピーエルシーが発行する円建債券
運用方法	① バークレイズ・バンク・ピーエルシーが発行する円建債券を主要投資対象とし、設定日から約５年後の満期償還時の当ファンドの償還価額について、元本確保を目指します。 ② 円建債券の組入比率は高位を保つことを基本とします。また、満期まで保有することを前提とし、原則として円建債券の銘柄入替えは行いません。 ③ 円建債券の発行体が債務不履行等となった場合、円建債券が組み入れるCDS（クレジット・デフォルト・スワップ）取引の参照銘柄に経営破綻や債務不履行等のクレジットイベントが発生した場合等は、円建債券の資金化を行い繰上償還します。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、元本超過額、または経費控除後の配当等収益のいずれか多い額とします。 ② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較

当ファンドと代表的な資産クラスの対象期間が異なりますので、ご留意ください。



＊ 上記期間の各月末における直近１年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

＊ 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金（税引前）再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご留意ください。

指数に関しての詳細は11ページをご参照ください。

当該投資信託の組入資産の内容

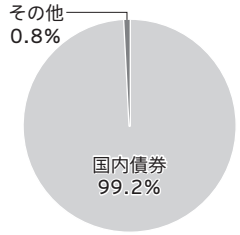
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入上位10銘柄

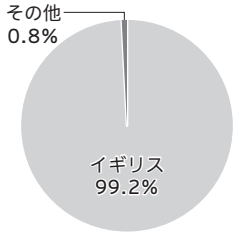
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	Ｂａｒｃｌａｙｓ　ＣＬＮ（ＧＳ）２４０４	社債券	日本円	イギリス	33.6%
2	Ｂａｒｃｌａｙｓ　ＣＬＮ（ＣＩＴＩ）２４０４	社債券	日本円	イギリス	32.8%
3	Ｂａｒｃｌａｙｓ　ＣＬＮ（ＢＯＡ）２４０４	社債券	日本円	イギリス	32.8%
4	－	－	－	－	－
5	－	－	－	－	－
6	－	－	－	－	－
7	－	－	－	－	－
8	－	－	－	－	－
9	－	－	－	－	－
10	－	－	－	－	－
	組入銘柄数	３銘柄			

注．比率は第２期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

資産別配分



国別配分



通貨別配分

注．比率は第２期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

純資産等

項目	第２期末 2026.4.20
純資産総額	1,233,128,819円
受益権総口数	1,277,704,785口
１万口当たり基準価額	9,651円

※ 当期中における解約元本額は35,945,600円です。

指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社ＪＰＸ総研又は株式会社ＪＰＸ総研の関連会社に帰属します。

■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に円換算しています。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ NOMURA-BPI国債

野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。

■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。